

大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会 次第

日時：令和6年7月8日（月）

午前10時～

場所：大和郡山市役所4階大会議室

1. 開会・挨拶

2. 議題

① 公募型プロポーザルによるコンサルティング業者の決定・契約について(報告)

・・・(資料1)

② 地域公共交通計画策定にかかる年間予定及び現在の進捗状況について(報告)

・・・(資料2)

3. 報告

実証実験における新たな運行手段について

4. 閉 会

<配布資料>

会議次第、出席者名簿、座席表

【資料1】プロポーザル結果概要

【資料2】アンケートについて、工程表

令和6年度 大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会 名簿

令和6年7月8日(月) 10時～

大和郡山市役所4階 大会議室

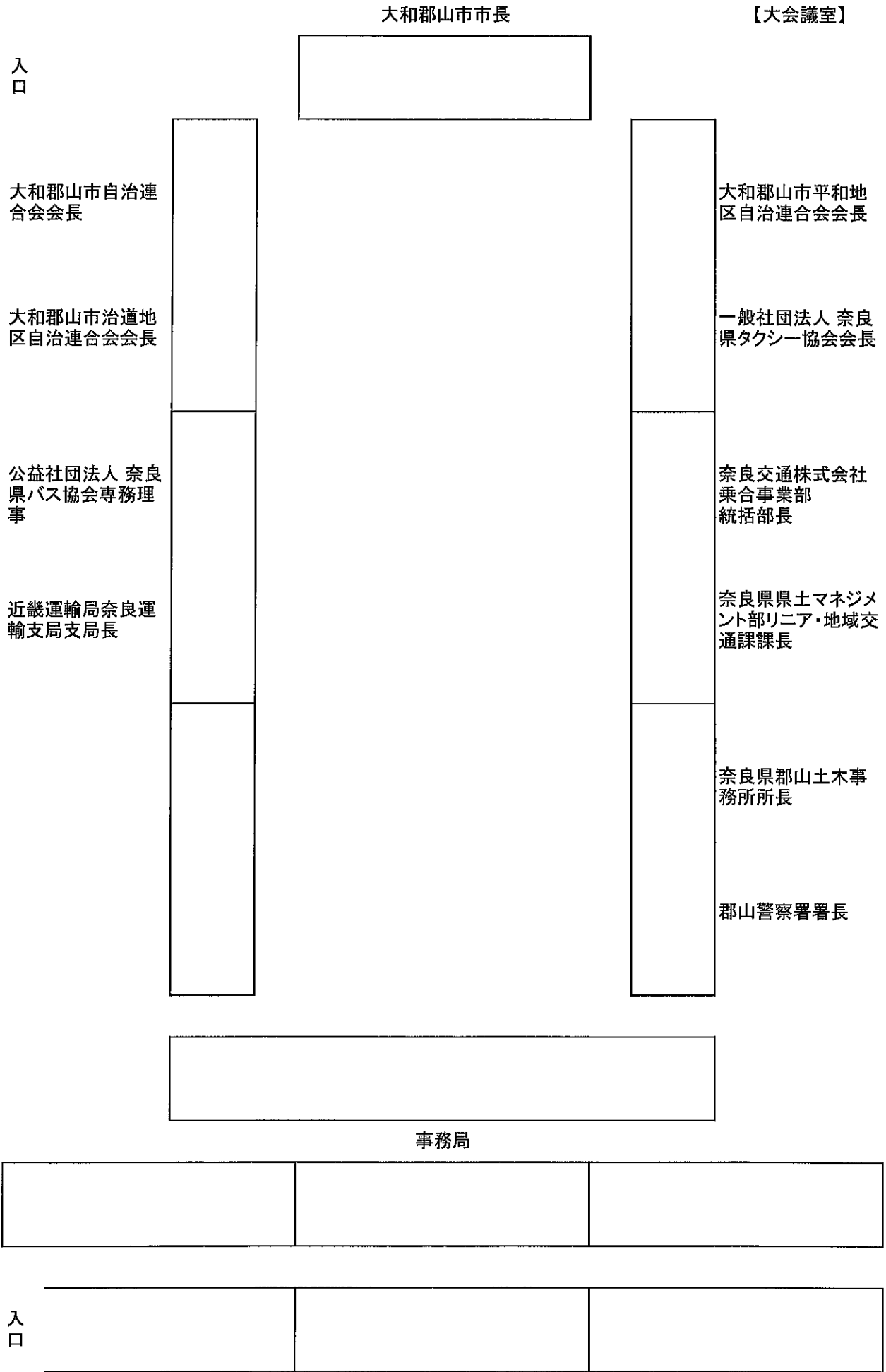
所 属 団 体 名	役 職	委員氏名	出欠	代理出席者職	代理出席者氏名
大和郡山市	市長	上田 清	出		
大和郡山市自治連合会	会長	植村 俊博	出		
大和郡山市平和地区自治連合会	会長	松下 俊雄	出		
大和郡山市治道地区自治連合会	会長	矢邊 滋之	出		
一般社団法人 奈良県タクシー協会	専務理事	葛城 滝男	出		
公益社団法人 奈良県バス協会	専務理事	井上 景之	出		
奈良交通株式会社	乗合事業部 統括部長	大西 秀樹	代	乗合事業部次長	松石 康志
近畿運輸局奈良運輸支局	支局長	本田 泰彦	代	主席運輸企画専門官	鈴木 健
奈良県交通運輸産業労働組合協議会	事務局長	渡邊 英一	欠		
奈良県県土マネジメント部リニア・地域 交通課	課長	深田 大寛	代	係長	森 加代子
奈良県郡山土木事務所	所長	奥田 幸司	出		
郡山警察署	署長	中井 義男	代	交通課長	長谷川 善一

(順不同)

(事 務 局)

大和郡山市 総務部	部長	百嶋 芳一
大和郡山市 総務部 交通防犯対策課	課長	上谷 正博
〃	係長	源田 和弘

大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会 座席表



議題第 1 号

公募型プロポーザルによるコンサルティング業者の決定
・ 契約について

このことについて下記の通りご報告いたします。

1. 委託先事業者

中央復建コンサルタンツ株式会社 奈良営業所

2. 契約額 ※()内は予算額

11,781,000 円 (13,633,000 円)

なお、その他詳細については裏面別紙のとおり。

別紙(報告第 1 号関係)

1. 審査委員会について

庁内の、まちづくり部門、福祉部門、財政部門、観光部門、企画部門の各担当課長により組織

2. 審査基準について

審査委員会での協議を経て、審査の観点、配点等を決定

3. 審査結果について

審査結果については以下のとおり

	審 査 結 果							
	A ()		B ()		C ()		D (中央復建コンサルタンツ)	
中央自治会連合会	59.91	通過	54.16	落選	56.28	通過	66.71	通過
中央自治会連合会(次点)	73.34	次点	54.16	落選	70.14	落選	81.28	優先交渉

アンケート調査の実施について

大和郡山市では、地域公共交通計画の策定にあたり、交通空白地の解消に向けた取り組み、コミュニティバスのサービス見直し等を通じた移動サービスのあり方を検討するため、下記3つのアプローチでアンケートや意向把握を実施します。

これらの調査では、対象となる市民の移動実態や地域公共交通の利用実態、既存サービスに対する改善ニーズ等を把握し、大和郡山市における地域公共交通のあり方等を検討するにあたっての基礎資料とします。

【実施するアンケート調査】

1. 交通空白地及びコミュニティバス沿線にお住まいの方を対象とした市民アンケート調査
2. コミュニティバスを利用している人に対するアンケート調査
3. 全市民を対象とした意向調査

1. 交通空白地及びコミュニティバス沿線にお住まいの方を対象としたアンケート調査

(1) 調査時期

- 令和6年7月中の配布を想定 ※調整中

(2) 調査対象者

- 交通空白地及びコミュニティバス沿線にお住まいの約 3,000 世帯※
※ 該当地域を対象に住民基本台帳から無作為抽出
※ 多様な意見を得るため、単身世帯以外には1世帯あたり2票を封入

(3) 調査方法

- 各対象者への郵送配布・郵送回収

(4) 調査物件

- 調査依頼状（調査趣旨・内容、主体・問合せ先等を示したもの）
- 調査票（A3両面 1枚）
- 返送用封筒

(5) 主な調査内容

- 属性や生活環境について
- 外出状況について
- 各交通手段の利用状況について
- 公共交通機関に対する考え方について

2. コミュニティバスを利用している方を対象としたアンケート調査

(1) 調査時期

- **令和6年7月～8月**を想定 ※調整中

(2) 調査対象者

- ✓ コミュニティバス3ルートの利用者

(3) 調査方法

1. 利用者への聞き取り

- ✓ 対象路線のバスに調査員が乗り込み、アンケート調査票をもとに、バス車内で利用者にヒアリング調査（聞き取り調査）を行う。（全便の2日程度を想定）
- ✓ ヒアリング調査（聞き取り調査）への協力が難しい利用者には、調査票を配布し、後日、郵送にて回収する。
- ※ 調査候補日：7/17（水）、7/18（木）（予備日：7/19（金））

2. バス車内での調査票の据え置き

- ✓ 一定期間において、バス車内に調査票を据え置き、利用者にとりつけていただいたうえで、自宅で回答されたものを郵送にて回収する。
- ※ 調査準備が整い次第、1カ月程度、据え置きを実施予定（7月中旬～8月中旬を想定）

(4) 調査物件

- 調査票（A4片面 1枚程度）
- 調査依頼状（調査趣旨・内容、主体・問合せ先等を示したもの）※
- 返送用封筒※

※ 手渡し・据え置きするもののみ

(5) 主な調査内容

- 属性や生活環境について
- コミュニティバスの利用状況について
- 公共交通機関に対する考え方について

3. 全市民を対象とした意向調査

(1) 調査時期

- 令和6年7月～8月を想定 ※調整中

(2) 調査対象者

- ✓ 市民全般

(3) 調査方法

- HP での回答募集

(4) 主な調査内容

- 属性や生活環境について
- コミュニティバスの利用状況について
- 公共交通機関に対する考え方について

以上

大和郡山市内の交通に関するアンケート調査について

調査へのご協力をお願い

市民のみなさまには、日頃から市政全般にわたり、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このアンケート調査は、本市の地域公共交通政策のマスタープランとなる『大和郡山市地域公共交通計画』策定を目指し、みなさまの日常的な移動の現状や、地域公共交通へのお考えなどをお伺いするために行うものです。

本調査では、路線バスやコミュニティバスが運行されていない地域、もしくは、コミュニティバス沿線の地域にお住まいの方を対象として、そのなかから無作為に選ばせていただきました。

お手数ですが、アンケートにご回答いただき、同封の返信用封筒（切手を貼る必要はありません）に入れて、

〇月〇日（〇）までに ご返送ください。

この調査は、無記名でご回答いただき、その結果はまちづくりの統計としてのみ活用しますので、ご迷惑をおかけすることは決してありません。

お忙しいところおそれいりますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

令和 6 年 7 月 大和郡山市 総務部交通防犯対策課

●記入にあたってのお願い●

① アンケート調査票は、2 通封入しています。

・ 1 通は本調査票を受け取られた宛名のご本人がご記入ください。

※ なお、ご高齢の方や目の不自由な方など、やむを得ない事情によって、ご本人様が記入しづらい場合には、ご本人の回答を確認のうえ、ご家族の方などが代筆いただきますようお願いいたします。

・ もう 1 通は、公共交通を利用するご家族に極力ご協力いただきますよう、お願いします。

② 返信用封筒には、住所・名前をご記入いただく必要はありません。

※ この調査について、ご不明な点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

●お問合せ先●

大和郡山市 総務部交通防犯対策課（担当：源田） TEL：0743-53-2383（直）

◆ 質問 7 あなたの移動に対する環境や意識をお教えてください。

7-1	移動手段（自動車や公共交通機関など）の利便性が原因で外出に困ることはありませんか。【○は1つ】
1. なんらかの移動手段が身近にあり、外出に困ることはない。	
2. 外出したいときに移動手段がないなど、外出に困ることがある。	

※7-1で「2. 外出したいときに移動手段がないなど、外出に困ることがある。」と回答した方におたずねします。

※1	移動の利便性が上がれば、外出を増やしたいと思う外出目的をお教えてください。【あてはまるものすべてに○】
1. 通勤・通学 2. 買物 3. 通院（デイケア含む） 4. 娯楽・レジャー 5. 知人等との交流	
6. 各種手続き（役所・銀行） 7. 習い事 8. その他（ ） 9. 利用しない	
※2	移動の利便性が上がれば、外出を増やしたいと思う行先をお教えてください。【あてはまるものすべてに○（※ 市内の地区分けは設問 3-3 を参照ください）】
【市内】	
1. 郡山中学校区 2. 郡山南中学校区 3. 郡山西中学校区 4. 郡山東中学校区 5. 片桐中学校区	
【市外】	
6. 奈良市 7. その他 奈良県内 8. 大阪府 9. 京都府 10. その他 奈良県外	

※ 以下、お住まいの地域から、市内の拠点（例：鉄道駅、医療施設、商業施設）までを結ぶ、新たな交通手段の支援が導入される場合について、おたずねします。

7-2	お住まいの地域で新たな移動サービスを検討する場合、どちらのようなものが良いと思いますか。【○は1つ】
1. 予約型乗合タクシーの導入 例：対象となる市民に対して、地域内に新たに設ける停留所から、市街地や拠点施設を結ぶ予約乗合型の移動手段を導入する（利用者の予約に応じて運行されるサービス）	
2. タクシーの利用補助 例：対象となる市民に対して、割引乗車証の交付または割引券の配布などにより、タクシー利用にかかる費用を補助する	
7-3	どのような時刻帯にあると便利だと思いますか。【1～6の選択肢から1つ選び、（ ）内に番号をお書きください】
A. 行き（ ） B. 帰り（ ）	
選択肢	1. 午前8時～10時 2. 午前10時～12時 3. 午後0時～午後2時 4. 午後2時～午後4時 5. 午後4時～午後6時 6. 利用しない
7-4	予約の方法として、あなたに合った方法をお教えてください。【○は1つ】
1. 電話による予約 2. メールによる予約 3. WEB画面上での予約	
7-5	支払の方法として、あなたに合った方法をお教えてください。【○は1つ】
1. 乗車時の現金による決済 2. 乗車時の交通 IC カードによる決済 3. 予約時の事前決済	

ご協力ありがとうございました。返信用封筒に封入し、ポストに投函してください。

交通に関するアンケート調査票

◆ 質問 1 あなたご自身のことについてお教えてください。

1-1	あなたの性別・年齢をお教えてください。【それぞれ○は1つ】
性別	1. 男性 2. 女性 3. その他
年齢	1. 19歳以下 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60～64歳 7. 65～69歳 8. 70～74歳 9. 75～84歳 10. 85歳以上
1-2	あなたのお住まいの場所（郵便番号）もしくは町名をお教えてください。
お住まいの郵便番号 6 3 9 - もしくは、大和郡山市（ ）	
1-3	今のお住まいの世帯構成をお教えてください。【○は1つ】
1. 単独世帯 2. 夫婦のみの世帯 3. 親と子供からなる世帯（二世帯） 4. 親と子、孫からなる世帯（三世帯） 5. その他	
1-4	移動の不自由さの原因があれば、お教えてください。【あてはまるものすべてに○】
1. 特にない 2. 妊婦である。 3. 乳児・幼児が家族にいる 4. ご家族・ご自身に身体等の障害がある。 5. 高齢である。 6. その他（ ）	

◆ 質問 2 自動車の利用についてお教えてください。

2-1	自動車運転免許の保有についてお教えてください。【○は1つ】
1. 保有しており、今後も保有し続けたい 2. 保有しているが、返納したいと考えている 3. 保有していたが、既に返納した 4. 一度も保有したことがない	
2-2	あなたが自動車を運転し、家族や知人を送迎することはありますか。また、ある場合はその頻度もお教えてください。【それぞれ○は1つ】
1. 送迎することはない 2. 送迎することがある → a. ほぼ毎日（週6～7日） b. 週4～5日程度 c. 週2～3日程度 d. 週1日程度 e. 月数回程度 f. 年数回程度	

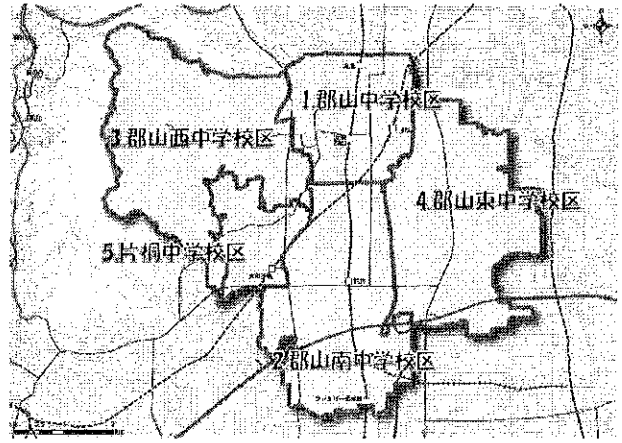
※ 2-2で「2. 送迎することがある」と回答した方におたずねします。

※-1	当てはまる送迎のパターンをお教えてください。【○は1つ】
1. “送り”のみ 2. “迎え”のみ 3. “送り” “迎え” 両方	
※-2	最も頻度の高い送迎先をお教えてください。【○は1つ】
1. 鉄道駅 2. 商業施設 3. 病院・デイケア施設等 4. 習い事・学習施設 5. その他	
※-3	送迎について、当てはまるものをお教えてください【○は1つ】
1. 送迎することにとっても負担を感じており、できるなら送迎をやめたい。 2. 送迎することに少し負担を感じており、送迎の回数を減らしたい。 3. 送迎することに負担はない。	

中面へお進みください

◆ 質問3 あなたの外出について教えてください。

外出目的（「通勤・通学」、「買物」、「通院（デイケア含む）」）ごとにお答えください。

3-1	目的ごとに、あなたが出かけられる頻度をお教えてください。 【1～7の選択肢から1つ選び、（ ）内に番号をお書きください】	
A. 通勤・通学 →（ ） B. 買物 →（ ） C. 通院（デイケア含む） →（ ）		
選択肢	1. ほぼ毎日 2. 週4～5日程度 3. 週2～3日程度 4. 週1日程度 5. 月数回程度 6. 年数回程度 7. その目的では外出しない	
3-2	目的ごとに、土曜日・日曜や祝日の移動についてあてはまるものをお教えてください。 【1～3の選択肢から1つ選び、（ ）内に番号をお書きください】	
A. 通勤・通学 →（ ） B. 買物 →（ ） C. 通院（デイケア含む） →（ ）		
選択肢	1. 土曜日・日曜や祝日は、その目的で外出はしない 2. 平日と同程度、土曜日・日曜や祝日もその目的で外出する 3. 平日よりも、土曜日・日曜や祝日のほうが、その目的での外出は多い	
3-3	目的ごとに、あなたが最もよく行く移動先をお教えてください。 【地図を参考に1～10の選択肢から1つ選び、（ ）内に番号をお書きください】 ※ 設問3-1で「7. その目的では外出しない」と回答された方は、（ ）に“X”を記入ください。	
A. 通勤・通学 →（ ）		
B. 買物 →（ ）		
C. 通院（デイケア含む） →（ ）		
		
【市内】 1. 郡山中学校区（市役所、近鉄郡山駅、JR郡山駅を含むエリア） 2. 郡山南中学校区（近鉄筒井駅、平端駅を含むエリア） 3. 郡山西中学校区（総合公園、泉原町、矢田山町を含むエリア） 4. 郡山東中学校区（国道24号、イオンモールを含むエリア） 5. 片桐中学校区（JR大和小泉駅及びその北側を含むエリア）		
【市外】 6. 奈良市 7. その他 奈良県内 8. 大阪府 9. 京都府 10. その他 奈良県外		
3-4	目的ごとに、そこに行くための市内の移動手段についてお教えてください。 【1～13の選択肢から1つ選び、（ ）内に番号をお書きください】 ※ 設問3-1で「7. その目的では外出しない」と回答された方は、（ ）に“X”を記入ください。	
A. 通勤・通学 →（ ） B. 買物 →（ ） C. 通院（デイケア含む） →（ ）		
選択肢	1. 鉄道を利用（駅まで自動車（自分で運転）） 2. 鉄道を利用（駅まで自動車（家族や知人による送迎）） 3. 鉄道を利用（駅までバス） 4. 鉄道を利用（駅までバイク、自転車、徒歩） 5. 自動車（自分で運転）のみ 6. 自動車（家族などが送迎）のみ 7. 路線バス 8. 大和郡山市コミュニティバス 9. タクシー 10. 施設等の送迎車両 11. バイク 12. 自転車 13. 徒歩のみ	

◆ 質問4 大和郡山市内で運行されているバス路線※の利用について、教えてください。

※ 奈良交通の路線バス、大和郡山市コミュニティバスを指します。

4-1	最寄りのバス停について、自宅からの距離をお教えてください。【○は1つ】	
1. 歩いて5分以内 2. 歩いて10分以内 3. 歩いて10分以上 4. 最寄りのバス停を知らない。		
4-2	ご自宅の近くのバス路線について、教えてください。【あてはまるものすべてに○】	
1. ルート（行先）を知っている 2. おおよその運行内容（ダイヤや運行頻度等）を知っている 3. バスが自宅の近くに走っていない 4. バスが自宅の近くを走っているかどうかを知らない		
4-3	大和郡山市内でのバスの主な利用目的をお教えてください。 【○は1つ（最も利用頻度が多いもののみ）】	
1. 通勤・通学 2. 買物 3. 通院（デイケア含む） 4. 娯楽・レジャー 5. 知人等との交流 6. 各種手続き（役所・銀行） 7. 習い事 8. その他（ ） 9. 利用しない		
4-4	大和郡山市内でのバスの利用頻度をお教えてください。【○は1つ】	
1. 週4日以上 2. 週2～3日程度 3. 週1日程度 4. 月数回程度 5. それ以下（利用しない）		
4-5	大和郡山市内でバスを利用した際の最も多い行先をお教えてください。 【左の地図（設問3-3）に示した番号から1つ選び、（ ）内に番号をお書きください】	
1. 行先 →（ ） 2. 利用しない（ ）		

◆ 質問5 大和郡山市で運行されているタクシーの利用について、教えてください。

5-1	大和郡山市内でのタクシーの主な利用目的をお教えてください。 【○は1つ（最も利用頻度が多いもののみ）】	
1. 通勤・通学 2. 買物 3. 通院（デイケア含む） 4. 娯楽・レジャー 5. 知人等との交流 6. 各種手続き（役所・銀行） 7. 習い事 8. その他（ ） 9. 利用しない		
5-2	大和郡山市内でのタクシーの利用頻度をお教えてください。【○は1つ】	
1. 週4日以上 2. 週2～3日程度 3. 週1日程度 4. 月数回程度 5. それ以下（利用しない）		
5-3	大和郡山市内でタクシーを利用した際の最も多い行先をお教えてください。 【左の地図（設問3-3）に示した番号から1つ選び、（ ）内に番号をお書きください】	
1. 行先 →（ ） 2. 利用しない（ ）		
5-4	5-3で回答された行先まで利用された際のおおよその料金をお教えてください。 【○は1つ】	
1. 680円（初乗り） 2. 1,000円未満 3. 1,000円～1,500円 4. 1,500円以上		

◆ 質問6 ふだん使用されている通信機器やICカードについて、教えてください。

6-1	ご自身でスマートフォンなどをお持ちですか。また、お持ちの場合、どのような機能を使われていますか。【あてはまるものすべてに○】	
所 有	1. スマートフォン・タブレット 2. 携帯電話（スマートフォン以外） 3. 持っていない	
機 能	1. 通話 2. メール・SNS（LINEなど） 3. インターネット 4. 路線・乗換検索 5. キャッシュレス決済 6. タクシーの配車アプリ	
6-2	CI-CA、ICOCA、PiTaPa等の交通系ICカードはお持ちですか。【○は1つ】	
1. 鉄道やバスの利用時に、ふだんから利用している。 2. 保有しているが、ふだんは利用していない。 3. 保有していない		

コミュニティバスの利用に関するアンケート調査について

調査へのご協力をお願い

市民のみなさまには、日頃から市政全般にわたり、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このアンケート調査は、本市の地域公共交通政策のマスタープランとなる『大和郡山市地域公共交通計画』策定を目指し、『大和郡山市コミュニティバス』を利用するみなさまの利用状況や、今後の改善ニーズを把握することを目的として実施するものです。

お手数ですが、アンケートにご回答いただき、一緒に受け取っていただいた返信用封筒（切手を貼る必要はありません）に入れて、

〇月〇日（〇）までに ご返送ください。

この調査は、無記名でご回答いただき、その結果はまちづくりの統計としてのみ活用しますので、ご迷惑をおかけすることは決してありません。

お忙しいところおそれいりますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年7月 大和郡山市 総務部交通防犯対策課

●記入にあたってのお願い●

① 本調査票を受け取られたご本人がご記入ください。

※ なお、ご高齢の方や目の不自由な方など、やむを得ない事情によって、ご本人様が記入しづらい場合には、ご本人の回答を確認のうえ、ご家族の方などが代筆いただきますようお願いいたします。

② コミュニティバスの利用回数に関わらず、調査票への回答はおひとり1回としてください。

③ 返信用封筒には、住所・名前をご記入いただく必要はありません。

※ この調査について、ご不明な点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

●お問合せ先●

大和郡山市 総務部交通防犯対策課（担当：源田） TEL：0743-53-2383（直）

【令和6年度 大和郡山市コミュニティバス利用者アンケート】

このアンケートは、コミュニティバスを利用されている皆さまからご意見等をいただき、市内の民間路線バス網から離れた地域における今後の交通施策等の参考とするものですので、ぜひご協力ください。なお、いただいた内容は上記の目的のみに使用します。

Q1：あなたのことについてお伺いします。

年齢	A. 19歳以下 B. 20～64歳 C. 65～74歳 D. 75～84歳 E. 85歳以上
お住まい	A. 市内（ ）町 B. 市外在住
最寄りのバス停までの距離（歩いて）	A. 5分以内 B. 5～10分未満 C. 10分以上
スマホで使う機能（当てはまる全てに○）	A. 通話 B. メール C. その他のアプリ(LINE等) D. スマートフォンを持っていない

Q2：今日の移動目的についてお伺いします。

乗車場所と降車場所	※ 裏面に記入してください
お出かけされた目的（当てはまる全てに○）	A. 買物 B. 通院（デイケア含む） C. 娯楽・知人との交流 D. 各種手続き（役所・銀行） E. その他（ ）
帰り(帰りの方は行き)の交通手段	A. 鉄道 B. 路線バス C. コミュニティバス D. 自家用車で送迎 E. バイク等 F. タクシー G. 自転車 H. その他（ ）

Q3：コミュニティバスの普段のご利用についてお伺いします。

利用頻度	A. 週4日以上 B. 週3日以内 C. ひと月に数回 D. 2,3ヶ月に数回 E. ほとんど利用していない
困っていること（最大3つに○）	A. 利用したい時間帯に便がない（具体的な時間帯： ____ 時台） B. 自宅からバス停が遠い C. 目的地からバス停が遠い（具体的な目的地： ） D. ICカードが使えない E. 所要時間が長い F. 乗りにくい(段差や室内空間など) G. バスの待合環境が悪い H. 他の交通機関との乗り継ぎが悪い（具体的に： ） I. その他（ ） J. 特にない

Q4：市が行う今後の交通施策についてのお考えをお伺いします。

現在コミュニティバスの運行には、①年間4,000万円の経費がかかっている、②利用者が限られる一方で乗車料金が安く、大半が税金で支えられている、③停留所が多く所要時間が長い便数が少ない、といった課題があります。これについて最も近いあなたのお考えはどれですか。

- A. 料金や財政負担が増えてもいいので、今の路線を増発してほしい
- B. 料金や財政負担はなるべく変えず、今の路線、ダイヤを維持してほしい
- C. 利用者の料金負担が増えてもいいので、
原則目的地へ直行するなど、予約制のサービスを導入してほしい
- D. その他

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

乗車	← 乗車・降車場所に○をつけてください →	降車
	老人福祉センター	
	やまと郡山城ホール	
	大和郡山市役所	
	近鉄郡山駅	
	小川町	
	ハローワーク前	
	箱本館「紺屋」	
	J R 郡山駅（西口または東口）	
	柳町	
	天井町	
	さんて郡山	
	青藍病院前	
	平和団地前	
	平和橋	
	郡山八幡神社	

工程表(案)

2024.07.01 時点

(令和 6 年度分)

	令和 6 年							令和 7 年		
	5・6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
★ 地域公共交通計画の策定										
①地域特性の分析										
②公共交通等の現状分析										
③市民の意識調査										
④将来像、基本方針の設定										
⑤評価指標等の整理										
★ デマンド交通等の実証計画素案の作成										
①運行手法の事例整理										
②運行地域の設定										
③運行手法の検討										
④関係者意見ヒアリング										
⑤実証実験計画のとりまとめ										
⑥運行評価方法の検討										
⑦対象地区住民への説明										
★ 協議会										
★ 研修会の開催										

(令和7年度分)

